

9. 住宅用火災警報器の設置義務について

(1) 住宅用火災警報器の設置義務の認知度

◇「知っている」は9割

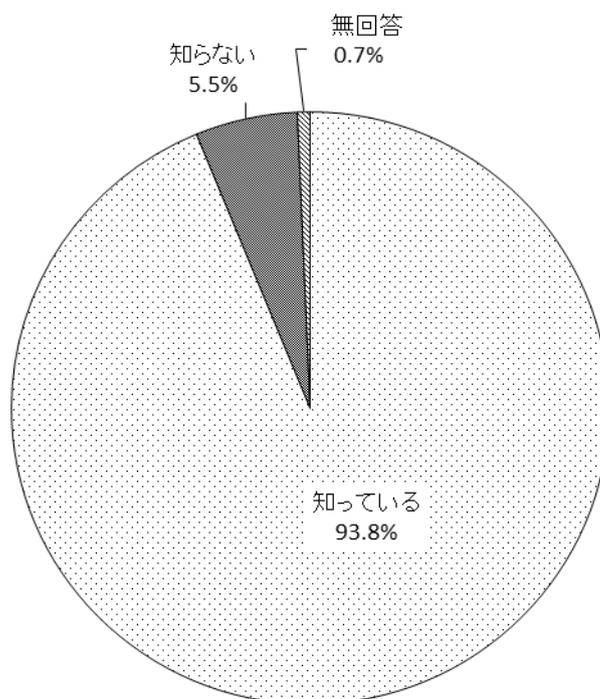
問 26	すべての住宅等に「住宅用火災警報器」の設置が義務づけられたことを知っていますか。 (○は1つ)	n = 723
1	知っている	93.8%
2	知らない (無回答)	5.5 0.7

すべての住宅等に住宅用火災警報器の設置が義務づけられたことを知っているか聞いたところ、「知っている」(93.8%)は9割を超えている。(図IV-9-1)

性・年齢別で見ると、ほとんどの性・年齢で全て9割を超えている。

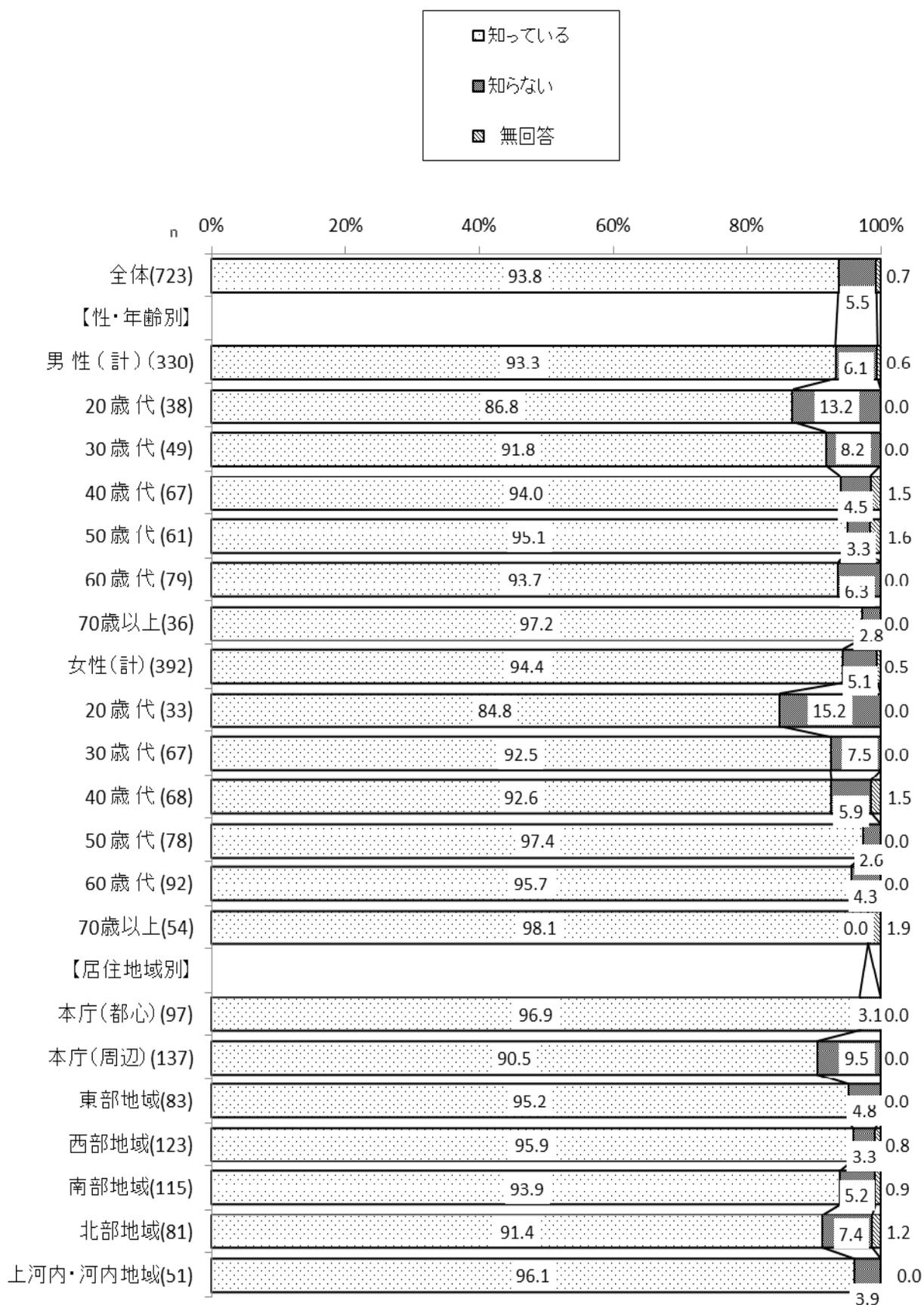
居住地域別で見ると、「知っている」は全ての地域で9割を超えている。(図IV-9-2)

<図IV-9-1>全体



n=723

<図Ⅳ－9－2>性・年齢別/居住区域別



(2) 住宅用火災警報器の設置状況

◇「住宅用火災警報器または自動火災報知設備を設置している」は7割

問 27 現在、自宅に「住宅用火災警報器または自動火災報知設備」を設置していますか。
(○は1つ)

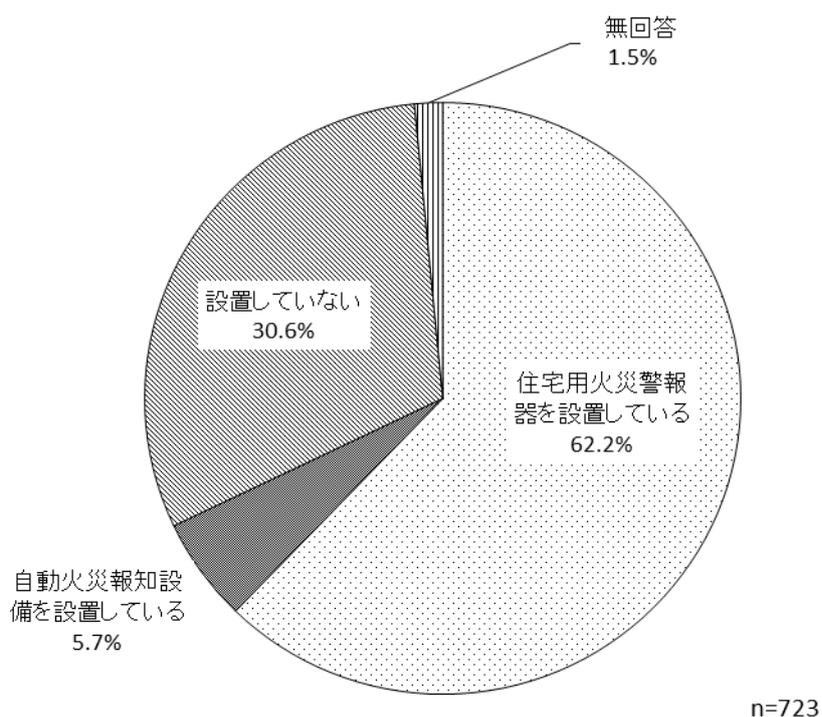
	n = 723
1 住宅用火災警報器を設置している	62.2%
2 自動火災報知設備を設置している	5.7
3 設置していない (無回答)	30.6 1.5

現在、自宅に「住宅用火災警報器または自動火災報知設備」を設置しているか聞いたところ、「住宅用火災警報器を設置している」(62.2%)と「自動火災報知設備を設置している」(5.7%)を合わせた【設置している(計)】は7割近くとなっている。(図IV-9-3)

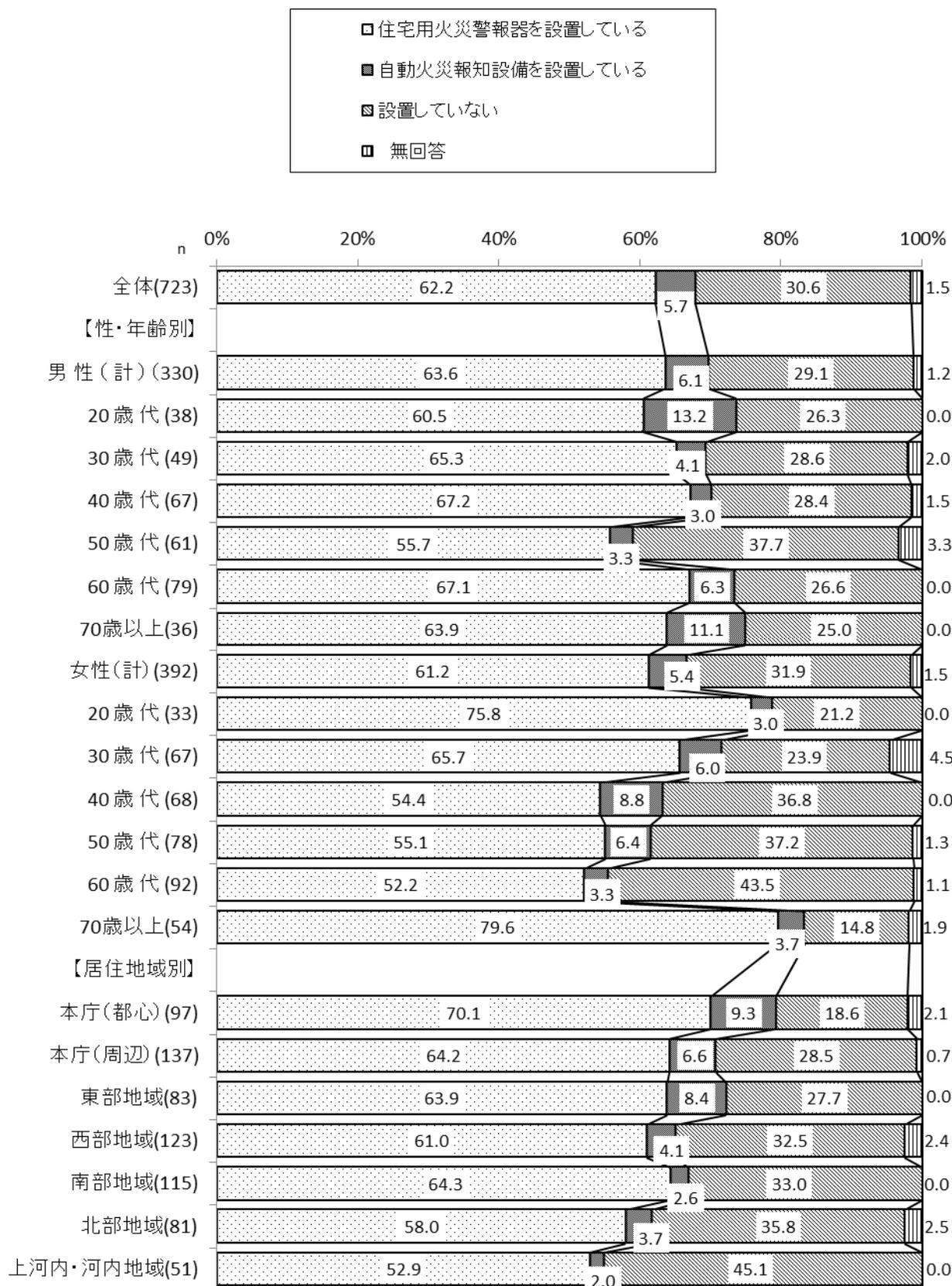
性・年齢別で見ると、「住宅用火災警報器を設置している」は全ての性・年齢で5割を超えている。

居住地域別で見ると、「住宅用火災警報器を設置している」は<上河内・河内地域>(52.9%)が5割で最も低く、<本庁(都心)地域>(70.1%)が7割を超えて最も高くなっている。(図IV-9-4)

<図IV-9-3>全体



<図Ⅳ-9-4>性・年齢別/居住地域別



(3) 設置していない理由

◇「どれくらい効果があるのかわからない」が4割

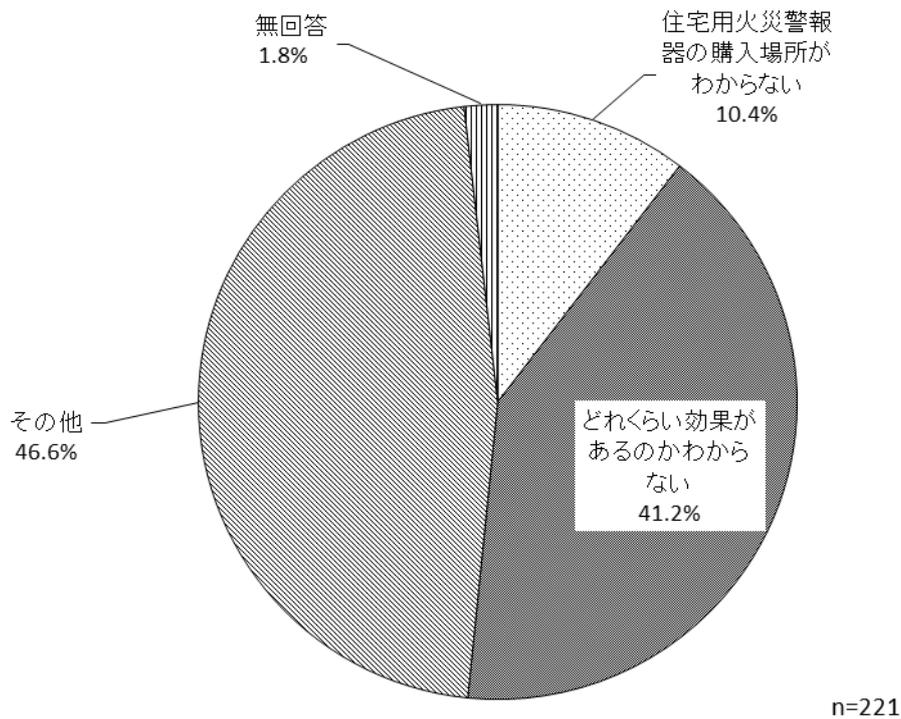
問 28 設置していない理由は何ですか。(○は1つ)

n = 221

1 住宅用火災警報器の購入場所がわからない	10.4%
2 どれくらい効果があるのかわからない	41.2
3 その他	46.6
(無回答)	1.8

問 20 で「設置していない」と答えた人 (221 人) に、自宅に住宅用火災警報器を設置していない理由を聞いたところ、「どれくらい効果があるのかわからない」(41.2%) が4割を超えている。(図 IV-9-3)

<図IV-9-5>全体



<図Ⅳ－9－6>性・年齢別/居住地域別

